

令和7年度 狭山市立入間野中学校の教育(グランドデザイン)

学校教育目標: 志高く 心豊かに 自らを鍛える生徒
目指す生徒像: 気遣いと貢献のできる生徒



↓
その土台として・・・互いのリスペクト、思いやり、想像力

一人一人の強みを引き出し、伸ばします

- 確かな学力につながる学習活動の充実
(生徒の心に火を灯す授業 → 学び続ける意欲、主体的な取組)
- 基礎・基本の徹底指導 (学習課題の提示、ICTの効果的活用等)
- 保健体育の授業等の充実による体力の向上
- 目的意識を持った質の高い部活動の展開

大きな夢と誇りを育み、持続可能な社会の担い手をつくる教育を推進します

- ESDの視点に立った日々の授業と体験活動
- SDGsとの関連を意識した生徒会活動、諸活動
- 自分の思いや考えを表現し、伝える力の育成
(授業や行事等における発表・プレゼンの場の設定)



対話的な学びの授業風景

生徒の知性、感性、品性を磨く学校づくり



SDGsについての体験的学習

生徒も教職員も共感的な人間関係を構築し、互いに尊重し合う教育を推進します

- 健康管理と危機管理に対する意識の高揚
- 豊かな心を育む学校行事・体験活動の工夫・充実
- 生徒会による「いじめゼロ宣言・キャンペーン」
- 「いのちの授業」(育児体験と性に関する学習)

生徒、教職員、保護者、地域が愛し、誇りに思う学校をつくります

- 学校運営協議会(CS)における熟議と協働
- 保護者、地域への教育活動の「見える化」の促進
- 学校(生徒、教職員)による地域への貢献活動
- 学校、保護者、地域の入間野愛の醸成